

## 第1章 計画策定の意義

みなべ町は、平成16年10月1日に、南部町・南部川村の合併により誕生しました。合併前には、この2町村が個性豊かなまちづくりに取り組み、それぞれ成果をあげてきました。新しく誕生したみなべ町では、この成果を引き継ぎ、貴重な資源を地域の連携で生かし、町内各地域の均衡ある発展や一体感を醸成していく取り組みが必要となっています。

一方、近年の社会経済の潮流は、国・地方の財政の硬直化、本格的なIT社会の到来、経済のグローバル化の急速な進展、少子高齢化の進行、人口減少社会の到来など、大きな時代の転換期を迎えています。

このような背景を受けてみなべ町は、地域の活力と地域の存在価値を高めながら、町民とともに地域の振興やコミュニティの課題解決に取り組み、協働のまちづくりを推進することが求められています。

本計画は、こうした時代の潮流に対応するとともに、地域資源と人材を活かし、町民みんなの知恵と行動によるまちづくりを進めるための指針として策定するものです。